



キキョウ

第14回 サイエンスカフェ★えひめ

薬と植物

薬用植物は古くは「くすり」そのものとして、現在でも医薬品となる化合物の原料として、人々の健康に大きな役割を果たしています。世界中には様々な植物があり、その中には薬として潜在的な価値をもっているものもたくさんあると考えられます。

今回は、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センターの淵野裕之さんに、薬用植物資源の収集や評価、麻薬植物などについてお話をいただきます。



シャクヤク

日時：平成28年5月17日(火) 19:00~20:30

**場所：愛媛大学ミューズ（愛大ミュージアムがある建物です）3階 343会議室
（松山市文京町3番 城北キャンパス）**

対象：身近な自然に関心のある人、30人 参加費：200円

◆話題提供◆ 淵野 裕之 さん

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター 栽培研究室室長。資生堂医薬品研究所、東京理科大学薬学部助手を経て国立医薬品食品衛生研究所 薬用植物栽培試験場主任研究官、現在に至る。専門は天然物化学、生薬学で、近年は生薬の品質評価法の研究、薬用植物スクリーニングプロジェクトをてがけている。

★お申し込み★

お名前、電話番号、e-mailアドレス（お持ちの場合）を明記の上、下記の連絡先まで、e-mail あるいはFAXにてお申し込みください。

NPO 森からつづく道（松山市鉄砲町1-7）

e-mail : info@morimichi.org

FAX : 089-992-9152

（ご提供いただいた個人情報は適正に管理し、サイエンスカフェ★えひめ、自然観察会等のご案内にのみ使用します）

*** 主催：NPO 森からつづく道 共催：愛媛大学女性未来育成センター ***